

## 前橋市健康増進計画における歯科指標

## 資料3

前橋市健康増進計画「健康まえばし21（第2次計画）後期計画」においては、国が示す53項目の指標から、25項目を抜粋し本市の指標としている。  
25項目の指標のうち、歯科保健に関する項目を抜粋する。

項目	国の現状	国が示した目標値	県の現状	県が示した目標値	市の目標値	前橋市		取組担当課	備考：本市の現状数値の出典元
						H29	H30		
1 3歳児でむし歯のない者の割合の増加		80% (令和4年度)	81.9% (平成26年度)	85% (令和4年度)	90% (令和4年度)	87.6%	87.8%	子育て支援課	母子保健事業報告
2 12歳児の一人平均むし歯数の減少		1.0本 (令和4年度)	0.95本 (平成27年度)	0.9本 (令和4年度)	0.9本 (令和4年度)	0.97本	0.78本	(教委)総務課	前橋市学校保健統計調査
3 40歳で喪失歯のない者の割合の増加	72.1% (平成23年)	75% (令和4年度)	58.5% (平成23年度)	75% (令和4年度)	増加傾向 (令和4年度)	82.3%	82.5%	健康増進課	前橋市成人歯科健康診査
4 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	65.8% (平成23年)	70% (令和4年度)	68.5% (平成23年度)	80% (令和4年度)	増加傾向 (令和4年度)	92.1%	90.7%	健康増進課	前橋市成人歯科健康診査
5 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	28.0% (平成23年)	25% (令和4年度)	40.0% (平成23年度)	30% (令和4年度)	25% (令和4年度)	48.4%	44.0%	健康増進課	前橋市成人歯科健康診査
6 50歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少			50.0% (平成23年度)	40% (令和4年度)	40% (令和4年度)	47.8%	52.5%	健康増進課	前橋市成人歯科健康診査
7 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	51.6% (平成23年)	45% (令和4年度)			45% (令和4年度)	56.3%	59.3%	健康増進課	前橋市成人歯科健康診査

毎年対象者が変わる健診データであるため、単年度の比較には適さないが、乳幼児期・学齢期については、3歳児でむし歯のない者の割合は横ばい、12歳の一人平均むし歯数は減少しており、市の目標を達成している。一方、壮年期においては、40歳代における進行した歯周病を有する者の割合は改善しているが、60歳で24本以上の自分の歯を有する者の割合及び50歳・60歳で進行した歯周病を有する者の割合は悪化している。

健康まえばし21（第2次計画）後期計画では、「歯周病対策」を重点課題に掲げており、引き続き積極的な対策が必要な状況である。